

# タイシェアリングネイチャーツアー2017 ～野生生物保護区と農村 ふたつの森の実践にふれる～

## 【参加要項/ダウンロード版】

この度は、タイシェアリングネイチャーツアーにご興味を持っていただきありがとうございます。  
シェアリングネイチャーのスピリットでつながれた交流を通して、熱帯の大自然と野生動物、農村  
の自然学校の取り組み、その背景にある人々の森への思いを共有していきたいと思えます。  
皆さんにとって、素晴らしい旅となるようスタッフ一同万全を尽くしますので、ご検討のほど、どうぞ  
よろしくお願いいたします。

お申し込みを希望される方は、まず以下担当までご連絡いただき、席の確保をお願いします。  
おって、申し込み書類一式を送付させていただきますので、お送りした書類にしたがって手続き  
をお願いします

申し込み締切の目安は10月末日となります

Bコースの場合は、定員に達していない場合、それ以降も対応できる場合もありますので、  
締め切りが過ぎてしまった場合も、ご相談ください。

### ●問合せ先

公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会 担当: 渡辺峰夫

TEL.03-5363-6010 FAX.03-5363-6013 watanabe@naturegame.or.jp

【重要】 パスポートの残存期間はタイ入国時に6か月以上必要です。  
(2018年6月23日以降まで有効期限があるもの)  
※残存期間が足りない方は再取得をお願いいたします。



## 1) 旅行概要

名称:タイシェアリングネイチャーツアー2017

日程:Aコース 2017年12月23日(土祝)～12月30日(土)6泊8日(機内1泊)

Bコース 2017年12月23日(土祝)～12月29日(金)6泊7日

Aコース (羽田空港発着)予定	Bコース (スワンナプーム空港集合解散)予定
<p>&lt;行き&gt; 12/23 8:00 羽田空港集合 タイ国際航空(TG683)利用予定</p> <p>12/23 10:35 羽田空港発 ↓ 12/23 15:40 スワンナプーム空港着 ↓ 17:00 Bコースと合流</p> <p>※発着時刻は変更になる場合があります。</p>	<p>&lt;行き&gt; 各自手配の航空機で移動</p> <p>12/23 16:30 スワンナプーム空港集合 ↓ 17:00 Aコースと合流</p> <p>※集合時間に間に合う航空機を各自手配してください。遅刻があるとかなり対応が難しいため、時間の余裕を持った予定をたててください。</p>
<p>&lt;帰り&gt; 12/29 23:15 スワンナプーム空港発 タイ国際航空(TG682)利用予定 ↓ 12/30 6:55 羽田着 入国手続き後解散</p> <p>※荷物のピックアップ終了まで、通常1時間程度かかります。次の交通機関のご予約は、十分な余裕をお持ち下さい。</p>	<p>&lt;解散&gt; 12/29 バンコク市内またはスワンナプーム空港で解散</p>

訪問地・宿泊地:

ホイカーケン野生生物保護区(Huai Kha Khaeng)ウタイタニー県

Tambon rabam , Amphor Lansak , Uthaitanee.

Cell phone1 +66- 81-732 6501 +661 899 9217

森を愛するこどもの学校(Dek Rak Pa) スリン県

63 Mu3 Sumroung district Mung Surin 32000

TEL +66- 83-129-2821

スタッフ:三好直子 通訳川口泰広他が同行予定

参加費: **Aコース** 日本協会会員およびその関係者 **200,000円**

＜参加費に含まれるもの＞

旅行日程に記載された区間の航空費用(エコノミー)  
空港施設使用料、成田空港旅客保安サービス料  
荷物運搬料金(1辺の長さが158cm以内で、総重量30kg以内の荷物/個数制限なし)  
旅行日程に記載された移動車両費用  
滞在費、プログラム費  
日程表に記載された食費  
スタッフ・通訳経費、通信、連絡費

※燃油特別付加運賃について

現在は2,540円(11/30までに発券した場合の金額)で参加費に含めていますが、今後増減の可能性があり、この増減に合わせて参加費も増減することをあらかじめご了承ください。  
11月中旬には確定します。

**Bコース** 日本協会会員およびその関係者 **120,000円**

＜参加費に含まれるもの＞

旅行日程に記載された移動車両費用  
滞在費、プログラム費  
日程表に記載された食費  
スタッフ、通訳経費、通信、連絡費

＜Aコース、Bコース共通 参加費に含まれないもの＞

空港までの往復交通費、日程表に含まれない食費、個人的な飲食費  
海外旅行傷害保険料(必ずかけてください)  
旅行備品購入費  
自由行動時の費用、ホテルやレストランでのチップ  
個人的性格の費用(お土産、嗜好品代など)  
旅券(パスポート)発行費用(新たに取得する方のみ)

単 位: ネイチャーゲーム指導員の方はリーダー研修 1 回の認定

※本ツアーは手配旅行となります。事故、病気、怪我等については各個人が加入する保険で対応いただくこととなりますので、必ず保険はかけてご参加ください。

企 画: 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会 担当: 渡辺峰夫  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-13-17 ワークスナカノ2階  
TEL.03-5363-6010 FAX.03-5363-6013 watanabe@naturegame.or.jp

旅行実施: 株式会社エスティーエートラベル 池袋営業所 担当: 石川隆広  
観光庁長官登録旅行業937号  
〒171-0014 東京都豊島区池袋2-40-13 池袋デュープレックスビズ12F  
TEL.03-5391-3240 FAX.03-5391-2923 ice@statravel.co.jp

## 2) 日程表（予定）

日程	詳細	宿泊	食事
12/23 (土祝)	08:00 羽田空港集合 10:35 羽田空港発 15:40 バンコク(スワンナプーム空港)着 Bコース合流 車で移動 途中昼食 ホイカーケン着	ホイカーケンコ テージ	機内食 2回 タ〇
12/24 (日)	タイネイチャーゲームのメンバーによる バードウォッチング、タイガートレイル散策、 ネイチャーゲーム、スライドショー他	同上	朝〇 昼〇 タ〇
12/25 (月)	タイネイチャーゲームのメンバーによる 野生動物探索ツアー、ビジターセンター見学、 野生生物アクティビティ他	同上	朝〇 昼〇 タ〇
12/26 (火)	朝食後移動  夕刻Dek Rak Pa着	Dek Rak Pa	朝〇 昼〇 タ〇
12/27 (水)	Dek Rak Paについてのお話 Dek Rak Pa、村の共有林、マーケットの案内、 Dek Rak Pa プログラム	同上	朝〇 昼〇 タ〇
12/28 (木)	象使いの村訪問 Dek Rak Paプログラム お別れの集い	同上	朝〇 昼〇 夜〇
12/29 (金)	午前 Dek Rak Paプログラム 昼食後 スワンナプーム空港へ移動 23:15 バンコク(スワンナプーム空港)発 Bコース解散予定	機内	朝〇 昼〇 夜×
12/30 (土)	6:55 羽田空港着 入国手続き後解散 8:00頃 * 飛行機の遅延などもあるため、乗り継ぎ便の予約等 は余裕をもって計画されてください。		機内食 2回

※状況によりプログラムは臨機応変に変更していくことをあらかじめご了承ください。



### 3) お申し込み手続きと出発までのスケジュール

#### Aコース (Bコースの方は次のページをご覧ください)

日程/締切	手続き
10月末日まで	<p>以下①②③の手続きをお願いします</p> <p>①「旅行申込書」「海外旅行保険申込書(希望者のみ)」を エスティーエートラベルに郵送 ※「旅行申込書」の複写2枚目は控えになります ※「海外旅行保険申込書」の複写3枚目は控えになります</p> <p>② 申込金50,000円を以下の銀行口座に入金。 銀行:三菱東京UFJ銀行 支店名:池袋東口支店 口座:普通預金 1816746 口座名:カ)エスティーエートラベル</p> <p>③「参加申込書」を日本協会に郵送 FAX又はメールでも構いません。 連絡をいただければメールでデータフォームを送信します</p>
11/8(水)から	ここよりキャンセル料が発生。※キャンセルについて参照
11/10(金)ごろ	旅行代金の残金、保険代金(希望した方のみ)の請求書を発送 (燃油特別付加運賃確定後の発送となります)
11/15(水)まで	プロフィール用紙、参加者カードを日本協会まで返送(FAX、メール)
11/22(水)まで	請求書に従い、旅行代金の残金等を入金  ※ エスティーエートラベルと日本シェアリングネイチャー協会の2箇所にお支払いただくこととなります
12/11(月)ごろ	エスティーエートラベルより、最終出発案内を発送
12/23(土)	ご出発

## Bコース

日程/締切	手続き
10月末日まで	<p>以下①②の手続きをお願いします。</p> <p>①参加費120,000円を以下の銀行口座に入金            銀行:みずほ銀行 支店名:新宿支店            口座:普通 5467909            口座名:公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会</p> <p>②「参加申込書」を日本協会に郵送。            FAX又はメールでも構いません。            連絡をいただければメールでデータフォームを送信します。</p>
11/8(水)から	ここよりキャンセル料が発生 ※キャンセルについて参照
11/15(水)まで	プロフィール用紙、参加者カードを日本協会まで返送(FAX、メール)
12/23(土)	バンコク(スワンナプーム空港)で合流 詳細は合流時間、場所は改めてご案内します

### 4) キャンセルについて

お申込後、お客様のご都合により参加をお取消しになる場合は、次のお取消料をお支払いいただきます(お一人様あたり)。

出発日の前日より起算してさかのぼって	Aコース (航空券等キャンセル料含)	Bコース
45日目に当たる日以降31日目まで	25,000円	15,000円
30日目に当たる日以降15日目まで	50,000円	30,000円
14日目に当たる日以降3日目まで	70,000円	40,000円
2日目に当たる日以降前日まで	92,000円	50,000円
旅行開始日当日以降	200,000円	120,000円

※ Aコース)上記に記載のない場合はエスティーエートラベルの手配旅行条件書の取消料規定によります。

## 5) 訪問地紹介

### ●ホイカーケン野生生物保護区 Huai Kha Khaeng Wildlife Sanctuary

ホイカーケン野生生物保護区は、タイの中でも最も野生動物が生息し、視界の開いた場所も多いので、野生生物の観察調査に適した場所です。

トラの生息数はタイの中では最も多く、ゾウやヒョウも暮らしています。バードウォッチングの場所としても最も適した場所のひとつであるにもかかわらず、多くの野鳥愛好家には知られていません。1991年にはユネスコの世界遺産にも登録されています。

この保護区で見られる種は4つの異なった生態ゾーン～Indo-Burmese, Indo-Chinese, Sundaic and Sino-Himalayan～に属するものです。希少で絶滅の危機に瀕していたり、地域固有のものであるものも多く含まれます。

ホイカーケンは、通常の観光客向けの場所ではありませんので、地域の人にも、外国人にもあまり知られていません。野生動物を学ぶ場所として位置づけられているおかげで、タイ国内では最も野生動物を保護している場所となっています。



## ●森を愛する子どもの学校 (Dek Rak Pa)

「森を愛する子どもの学校 (Dek Rak Pa)」は、ジュートさん&ノイさん夫婦が運営する素朴な自然学校。ダム建設反対運動の中で出会ったふたりが、「いくら反対をしても、問題はモグラ叩きのように次々起こる。自然を愛し、地域を愛する人を育てていくことから始めなければ」という思いからスタートし、1993年からその時代時代のニーズに合わせて、自然とアート・演劇を柱に、地域に根ざしたユニークな活動を展開してきました。

最初はお寺の境内で、その後田んぼの中の今のフィールドに移り、子どもたちと一緒に手作りで建物をたて、生活の中から学び、自然とアートを切り口に様々なプロジェクトを行いました。そこから育った若者が今、地域や自然を見直す活動や写真や映画、演劇などのアート活動を展開しています。

現在はコミュニティの活性化を軸にして、共有林活動他、地域の自然を守り、村人が自立し、地域を愛するためのさまざまな活動をサポートしています。

1996年よりタイでのネイチャーゲームプロジェクトを6年間にわたり行い、またツアーも一緒につくってきたかけがえのないパートナーです。





## ●タイネイチャーゲームグループ

ロートさんとタオさんは、タイでのネイチャーゲームプロジェクトで、いつもコアスタッフでかかわってくれていたメンバーです。ネイチャーゲームの精神を深く理解し、タイの中で本格的に広めたいと、2006年タイネイチャーゲームというグループを立ち上げました。タイ国内でのネイチャーゲームの普及と、ネイチャーゲームからヒントを得た野生生物をテーマにしたアクティビティを生み出し、普及の柱となるアクティビティ集を制作しました。

2015年の大分県での全国ネイチャーゲーム研究大会にも参加し、彼らのつくったオリジナリティあふれるアクティビティを紹介してくれました。

一方で野生生物保全の専門家。トラの生態調査を野生動物の調査活動や啓発活動を担っています。ホイカーケン野生生物保護区は、彼らの活動拠点のひとつです。

昨年、案内してくれたロートさんは、現在お坊さんとしての修行中で、タオさんとその仲間が全面的にホイカーケン野生生物保護区での活動のコーディネートをしてくれます。



## 6) タイでの生活について

### ● 気温

気温は20℃～30℃ 前後です。

### ● 宿泊施設

ホイカーケンでは、コテージにわかれて宿泊します。観光客向けではなく、調査や研究に入る人向けの簡素なものです。トイレは洋式水洗トイレでした。

Dek Rak Palは、窓のない吹き抜けの施設です。みんなで雑魚寝。鳥の声、虫の声をまじかに聴きながら眠り、目覚めましょう。トイレはタイ式の和式です。



- ・入浴はシャワーです。ホイカーケンでは、コテージによってはお湯がでない場合もありました。Dek Rak Palは水シャワー。最初は気合いが入りますが、浴びたあとはからだがかからポカポカしてきます。希望者にはお湯を沸かして提供するなど工夫します。
- ・スマホ充電器・カミソリ充電器類は100V～240Vの自動変圧のものは変圧器は不要です。
- ・電圧は100V～240Vで、スマホの充電などできます。

### ● 食事

食事は基本タイのスタッフが提供してくれます。辛いものが食べられない人も配慮したいと思います。野菜もたっぷりとることができます。

